

令和6年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書 【1年目】

P T A名	静岡県立浜北特別支援学校 P T A					
学校	対 象	<input type="checkbox"/> 視覚障害	<input type="checkbox"/> 聴覚障害	<input checked="" type="checkbox"/> 知的障害	<input checked="" type="checkbox"/> 肢体不自由	<input type="checkbox"/> 病弱
	設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部	<input checked="" type="checkbox"/> 小学部	<input checked="" type="checkbox"/> 中学部	<input checked="" type="checkbox"/> 高等部	
	全校児童・生徒数	288人				

1. 使用状況

寄贈物品名	スヌーズレン用品
使用学年及び人数	中学部肢体不自由グループ 15人
使用頻度	週1回程度
使用状況	<p>光を感じる学習で使用した。まずは、ペンライトなどの小さな光に気付く学習を積み重ねた後、スヌーズレンを使用し、多くの光の中で明暗や光の色が変わる面白さに気付けるような学習に取り組んだ。</p> <p>また、気持ちをリラックスする学習場面でも使用した。</p>
物品の使用による変化や効果	<p>光を見つめたり、色が変わる様子をじっと見つめていたりする姿が見られた。光の中で魚が泡とともに上下に動く物(魚の玩具)の様子に興味を持つ生徒もいた。光る様子に興味を持ち、手を伸ばしてファイバーをつかんでいる生徒もいた。生徒それぞれが楽な姿勢をとり、ゆっくりと変わっていく光を見ていた。また、光の中で水が流れる音やゆったりとしたクラシックの曲を流すことにより、生徒の表情が和らぎ落ち着く様子が見られた。</p>
今後の活用の見通しや課題	<p>肢体不自由の生徒だけでなく、多動な生徒や情緒不安定な生徒のリラックスできる場として使用できるのではないかと考える。(自立活動の授業で使用)</p>
その他希望や所感など	

2. 活用の様子



泡の色が変わったり、魚が上下に動いたりする様子に興味を持ちじっと見ている。



光が変わる様子を見ながらリラックスしている様子



光の色が変わる様子に興味を持ち、手を伸ばして触ろうとしている様子



光が変わる様子をじっと見つめている様子